

ふるさと歴史散歩

〔第103回〕 出張城跡(宮の町三丁目付近) その一

多家神社(埃宮)の前の道路を二く三百メートル南方へ行ったところに、雑木のこんもりと茂る丘陵がある。これが出張城跡である。北側は出張北平山と云って緩い斜面があり、南側は、山頂より一段低い南平山と云う平坦部がある。平坦部の前面は崖になっている。山頂上部は約27メートル四方の平坦地があつて郭(本丸などの建物)跡と思われるが、礎石等の遺構は残っていない。城山へ登るには、長福寺に至る山門の手前的小道を行くのと南側の道路から大崎と市の中間に城山に登る細い道がある。

出張城は、応永年間(1394~1428)下総国から移ってきた白井氏の居城である。『芸藩通史』に「白井加賀親胤、もとは千葉氏なり、文明年間、下総白井郡より来り、府中村出張城に居たり、後に光胤、膳胤、則胤、賢胤などあり、明応年間、武田氏に属

し、大永後は、大内氏に属す、後又大内に攻られ、終に毛利氏に降る」と記載されており、はじめ、安芸国の守護武田氏の支配下に属し、出張城を居城としていた。武田氏は太田川の西岸の武田山に城(銀山城)を構え、室町時代を通じて太田川下流域から広島湾頭を支配していた。一方、周防の有力在庁官人の出身で周防・長門の守護となつた大内氏が安芸への進出を開始したため、この二大勢力の衝突は避けられなかった。実際に寛正六年(1465)大内氏の重臣陶弘正が武田勢と戦い安芸府中で討死した記録があり、芸府のどこかで合戦が繰り広げられた。

応仁の乱(1467)は細川勝元を中心とする東軍と山名持豊を中心とする西軍に分かれ、およそ十一年間争乱が続いた。安芸国でも守護武田氏、被官の白井氏(出張城主)、毛利氏、吉川氏、沼田小早川

氏などの国人領主たちは東軍方に、一方、周防の大内氏、竹原小早川氏、野間氏などは西軍方について戦った。しかし乱の途中で寝返る者が現れたりして、安芸国各地で合戦があり、安芸国の国人領主たちは武田氏と大内氏の二大勢力のもとで揺れ動いた。しかし、一貫して武田氏の被官であつた白井氏は、大内氏の安芸侵入を阻止するため、一族の白井越中守を仁保城に配置し、太田川河口から矢賀、府中、海田湾一帯の海上警護を分担した。

府中町文化財保護審議会会長

横田 禎昭



出張城跡 (西方から撮影) 平成24年4月



正しいごみ出しにご協力を

府中町環境センター(八幡四丁目1-1) ☎286-3266



ごみ出しはルールを守りましょう

- ❖ごみは、必ず収集日の午前8時30分までに、決められたものを正しく分けて、決められた場所に出してください。
- ❖生ごみは、水分をよく切って出してください。十分な水切りは、焼却炉の燃焼効率を高め、経費の節減になります。

雨の日のごみの出し方

- ❖新聞・雑誌、ダンボールは、袋の中には入れずに、ひもで縛ってください。雨にぬれてもかまいません。
- ❖衣類は、雨にぬれるとカビが発生しやすくなり、再生利用できなくなりますので、袋の口をしっかりと縛るか、天気の良い日に出してください。

家電4品目は適正に処分しましょう

家電4品目とは、エアコン・テレビ(ブラウン管・液晶・プラズマ)・冷蔵庫(冷凍庫を含む)・洗濯機(衣類乾燥機を含む)です。不要になった家電4品目は、ごみステーションには出さないでください。処分方法は、「平成24年度家庭ごみの正しい出し方」12ページをご覧ください。

ストックヤード建設工事期間中のごみの持ち込み

平成24年8月までストックヤード建設工事を行っています。環境センターへのごみの持ち込みは、通常通り受け付けています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

家庭ごみの正しい出し方

家庭ごみの収集日や分別方法は、「平成24年度家庭ごみの正しい出し方」(オレンジ色の冊子)をよく読んで、間違わないようにしてください。なお、この冊子は次の場所で受け取ることができます。また、府中町ホームページ(くらしの情報>ごみ)にも掲載しています。

役場(2階住民課、4階環境課)、環境センター、府中公民館、南公民館、福寿館、南交流センター、くすのきプラザ、ふちゅう情報プラザつばき館(イオンモール広島府中内)

ごみの不法投棄は、犯罪です!
不法投棄を目撃した人は、警察に通報してください。

ごみを出す時間に気をつけてください!
前日の夜や早朝に出すとカラスが見つけて荒らすことがあります。